

施策評価シート (平成31年度の振り返り、総括)

作成日 令和2年 04月 06日

施策 No.	2	施策名	若い世代・子育て応援プロジェクト
主管課名	保育課	電話番号	0285-83-8034
関係課名	商工観光 生涯学習 こども家庭 保育 農政 企画 学校教育 総務 新庁舎周辺整備推進室 都市計画課		

施策の対象	市民								
対象指標名	単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度実績	31年度実績	31年度見込
人口	人	80,929	80,698	80,590	79,422	79,542	79,414	79,324	80,200

施策の意図	若者が魅力を感じ、ファミリー世帯が住みやすいと思うまちの実現に向け、若者や女性の仕事をつくり、子育て支援を充実する。
-------	--

成果指標設定の考え方及び指標の把握方法(算定式など)	具体的な指標の把握については、補足事項に記載する。
----------------------------	---------------------------

成果指標名	単位	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度実績	30年度実績	31年度実績	31年度基本計画目標値
合同就職面接会参加求職者数(累計)	人			—	92	58(150)	46(196)	39(235)	240
就労者定住促進奨学金返還支援事業による新規助成件数(累計)	人			—	0	2(2)	2(4)	3(7)	5
「ワーク・ライフ・バランス」という言葉も内容も知っていると回答した市民の割合	%			19.1	22.7	25.6	25.4	28.7	40.0
市役所の係長相当職以上の女性職員の割合(市長部局)	%			7.5	10.7	14.8	19.8	25.6	15.0
創業支援セミナー参加者数(女性)	人			21	80	64	74	21	60
女性セミナーの開催回数	回			0	3	3	5	2	3
真岡市商工振興資金による融資件数(女性を対象とした創業資金)	件			1	0	0	0	0	3
病児保育事業(市内での施設整備)	ヶ所			—	—	0	1	1	1

施策の成果向上に向けての住民と行政との役割分担	住民は、一人一人が男女共同参画の意識を持ち、女性が活躍できるようその実践に努める。また、お互いに助け合い、地域ぐるみで子どもを見守り、児童の健全育成に努める。行政は、女性が活躍できる職場づくり、環境づくりに努める。また、安心して子育てできるように関係機関と連携を図り、多様化する子育て支援の充実に努める。
-------------------------	--

31年度の
評価結果

1. 施策の成果水準とその背景（近隣他市や以前との比較、特徴、その要因と考えられること）

(1) 施策成果の時系列比較（過去3年間）

- 合同就職面接会参加求職者数（累計）（目標値：240人）
 - ・ H29年度：58人（累計150人） H30年度：46人（累計196人） R元年度：39人（累計235人）
 - 求職者数は、概ね、目標値を達成した。
- 就労者定住促進奨学金返還支援事業による新規助成件数（累計）（目標値：5人）
 - ・ H29年度：2人（累計2人） H30年度：2人（累計4人） R元年度：3人（累計7人）
 - 新規助成件数は、目標値を達成した。
- 「ワーク・ライフ・バランス」という言葉も内容も知っているという市民の割合（目標値：40.0%）
 - ・ H29年度：25.6% H30年度：25.4% R元年度：28.7%
 - 平成29年度と比較し増加しているが、目標値を達成することは出来なかった。
- 市役所の係長相当職以上の女性職員の割合（市長部局）（目標値：15.0%）
 - ・ H29年度：14.8% H30年度：19.8% R元年度：25.6%
 - 女性職員の割合は、順調に増加し、目標値を達成した。
- 創業支援セミナー参加者数（女性）（目標値：60人）
 - ・ H29年度：64人 H30年度：74人 R元年度：21人
 - 参加者数は、3年間平均で53人で、概ね、目標値を達成した。
- 女性セミナーの開催回数（目標値：3回）
 - ・ H29年度：3回 H30年度：5回 R元年度：2回
 - 開催回数は、3年間平均で3.3回で、目標値を達成した。
- 真岡市商工振興資金による融資件数（女性を対象とした創業資金）（目標値：3件）
 - ・ H29年度：0件 H30年度：0件 R元年度：0件
 - H29年度以降は融資件数がなく、目標値を達成することはできなかった。
 - しかし、融資は受けなかったが、空き店舗などを利用して5名の女性が創業した。

(2) 近隣他市との比較

- U I J ターン等雇用の促進
 - ・人口増加率（H31.1.1/H30.1.1）
H31.1.1 1位：小山市0.04% 2位：宇都宮市 0.05% 3位：真岡市 0.17%
- 女性が社会に参加しやすい環境づくり
 - ・市民意向調査（ワークライフバランスという言葉も内容も知っている割合）
R元年度 真岡市：28.7% 下野市：34.0%
 - ・市役所の係長相当職（副主幹）以上の女性職員の割合
R元年度 1位 那須烏山市：48.9% 2位 さくら市：43.9%
3位 栃木市：42.1% 4位 真岡市：40.5%
- 女性創業支援スクール
 - ・商業：事業所数の伸び率（H26.6商業統計調査/H19.6商業統計調査）
1位：栃木市26.09% 2位：那須塩原市 16.69% 3位：真岡市 16.99%
 - ・工業：事業所数の伸び率（H30.6真岡市統計書/H25工業統計調査）
1位：栃木市9.33% 2位：那須塩原市2.55% 3位：小山市1.13%
13位：真岡市 9.69%
- まちなか子育て支援施設の整備
 - ・子育て支援施設
真岡市：「真岡駅子ども広場」（R2.1開館）
足利市：「キッズピアあしかが」 大田原市：「大田原市子ども未来館」
小山市：「キッズランドおやま」 宇都宮市：「ゆうあいひろば」
- 病児・病後児保育（広域提携含む）
 - ・病児保育：13市（未実施：佐野市） 病後児保育：14市

(3) 住民期待水準との比較

- U I J ターン等雇用の促進
 - ・市民意向調査 今後のまちづくりに力を入れてほしい施策 雇用の安定と勤労者福祉
H30年度：17.5% R元年度：19.1% 前年比 1.6%増 40項目中8位
- 女性が社会に参加しやすい環境づくり
 - ・市民意向調査 今後のまちづくりに力を入れてほしい施策 男女共同参画社会の実現
H30年度：6.5% R元年度：4.7% 前年比 1.8%減 40項目中30位
- 女性創業支援スクール
 - ・市民意向調査 今後のまちづくりに力を入れてほしい施策 商業振興・工業振興
商業 H30年度：12.3% R元年度：13.1% 前年比 0.8%増 40項目中14位
工業 H30年度：8.6% R元年度：10.1% 前年比 1.5%増 40項目中19位
- 病児・病後児保育
 - ・市民意向調査 仕事と子育ての両立感で、両立できていると感じている市民の割合
H30年度：50.5% R元年度：55.4% 前年比4.9%増

2. 施策の成果実績に対してのこれまでの主な取り組み（事務事業）の総括

○U I J ターン等雇用の促進

- ・企業誘致による雇用の創出（創業数）
（第5・大和田工業団地創業数 H29：3社 H30：1社 R元：1社）
- ・合同就職面接会の開催
（H29年度：参加事業所29社 求職者58人 採用者：12人）
（H30年度：参加事業所29社 求職者46人 採用者：18人）
（R元年度：参加事業所32社 求職者39人 採用者：10人）
- ・就労者定住促進奨学金返還支援事業
（H29年度：2件 H30年度：2件 R元年度：3件）

○女性が社会に参加しやすい環境づくり

- ・地域座談会の開催
（H29年度：12回 参加者418人 H30年度：16回 参加者528人
R元年度：16回 参加者 583人）
- ・男女共同参画社会づくり講演会の開催
（H29年度：参加者545人 H30年度：参加者672人 R元年度：参加者380人）
- ・女性教育指導者研修、とちぎウーマン応援塾参加に対する支援
（H29年度：6人 H30年度：6人 R元年度：7人）
- ・第3次男女共同参画社会づくり計画の策定（H29年度～33年度）

○女性創業支援スクールの開設

- ・女性向け創業セミナー開催の支援
（H29年度：3回 H30年度：5回 R元年度：2回）

○まちなか子育て支援施設の整備

- ・新庁舎周辺整備基本計画の策定において、施設に導入する機能、面積等について協議をした。
- ・先進地視察研修を実施した。
（大田原市、神奈川県大和市）
- ・情報センターの3階と4階を屋内型の遊び場として改修し、「真岡駅子ども広場」として、令和2年1月から運営を開始した。

○病児、病後児保育

- ・平成19年度から病後児保育を「西真岡第2保育園」に委託した。
- ・平成31年度から病児保育を「西真岡Sick Kids」に委託した。

31年度の
評価結果

3. 施策の課題認識と改革改善の方向

○U I J ターン等雇用の促進

- ・市内事業所での人材確保をするため、真岡地区雇用協会やハローワーク真岡と連携を図り、引き続き、合同就職面接会を開催していく。
- ・就労者定住促進奨学金返還支援事業について、さらにPRし利用促進を図る。

○女性が社会に参加しやすい環境づくり

- ・第3次男女共同参画社会づくり計画に基づき、各種事業を推進していく。
- ・地域座談会や出前講座などを通し、男女共同参画社会に関する理解を深めていくとともに、家庭や地域、職場においても普及啓発に努めていく。
- ・市の各種委員会、審議会等における女性登用率の増加を図るとともに、全庁を挙げて政策・方針決定の場における男女共同参画を推進していく。

○女性創業支援スクールの開設

- ・真岡商工会議所が実施する女性向け創業セミナーなどの創業支援事業に要する経費の一部を支援していく。

○まちなか子育て支援施設の整備

- ・新庁舎周辺における「まちのステーション整備」と連携を図りながら、まちなか子育て支援施設整備に係る基本計画の策定を行う。

○病児、病後児保育

- ・病児保育事業については、市内で新たに開院したため、引き続き、保育園や小学校などにチラシを配布するとともに、市ホームページや広報紙などを活用しPRに努め、利用促進を図る。

31年度の
評価結果

補足事項

成果指標設定の考え方及び指標の把握方法

- 合同就職面接会参加者数
 - ・合同就職会に参加した数
- 就労者定住促進奨学金返還支援事業による新規助成件数
 - ・就労者定住促進奨学金返還支援事業を利用して助成を受けた件数
- 「ワーク・ライフ・バランス」という言葉も内容も知っているという回答した市民の割合
 - ・市民意向調査で、「ワーク・ライフ・バランス」という言葉も内容も知っているという回答した市民の割合
- 市役所の係長相当職以上の女性職員の割合（市長部局）
 - ・真岡市役所の市長部局で、係長職以上にある女性職員の割合
- 創業支援セミナー参加者数（女性）
 - ・真岡商工会議所主催の創業塾などの創業セミナーに参加した女性の数
- 女性セミナーの開催回数
 - ・真岡商工会議所主催の女性向けセミナーの開催回数
- 真岡市商工振興資金による融資件数（女性を対象とした創業資金）
 - ・女性起業家より申し込みのあった「真岡市商工振興資金」の利用件数
- 病児保育事業（市内での施設整備）
 - ・市内にある病児保育施設の数